

平成29年度

議会モニターからの
意見に対する報告書
【上巻】

平成29年5月～10月

発行：平成30年3月 北上市議会

はじめに

北上市議会では、議会の活動について市民の意見を反映させ、円滑で民主的な議会運営を推進するために、本年度から議会モニター制度を実施しています。

議会モニター18名の市民の方々には、以下のうちから1つ以上のことに取り組んでもらい、御意見等をいただいております。

- ①本会議を傍聴すること
- ②委員会を傍聴すること
- ③議会ホームページを見ること
- ④ケーブルテレビの議会中継を見ること
- ⑤議会だよりを読むこと
- ⑥市民と議会をつなぐ会に参加すること

この報告書【上巻】では、平成29年10月末までに議会モニターの皆様からいただいた御意見等に対する北上市議会からの回答を御報告します。（なお、「②委員会を傍聴すること」に取り組んだ議会モニターがいなかったため、御意見及び回答の記載はありません。）

※報告書【下巻】は、平成29年11月から平成30年5月末までにいただいた御意見等に対する回答と、それまでにいただいた御意見等に対する検討の経過を御報告するものとして、平成30年8月頃の発行を予定しています。

目次

1 本会議	1
(1) 傍聴について	1
(2) 質問・答弁について	2
(3) その他	3
2 ホームページ	4
(1) 見やすさ、検索しやすさについて	4
(2) 更新頻度、タイミングについて	4
(3) その他	5
3 議会中継	6
4 議会だより	7
(1) 決算の記事(第107号(平成29年10月27日発行)に掲載)について	7
(2) 見やすさについて	8
(3) その他	8
5 市民と議会をつなぐ会	9
6 その他	11

1 本会議

(1) 傍聴について

意見	回答
イスが硬い	傍聴受付に貸出用のクッションと膝掛けを用意しましたのでご利用ください。【平成29年度12月通常会議から】
傍聴席がバリアフリーではない	現在は庁舎の構造上難しいところではありますが、通常会議は北上ケーブルテレビで放送されており、市民ロビーでご覧いただくことが可能となっています。 傍聴しやすい環境の整備については、引き続き検討します。
傍聴入口が喫煙場所となっているが、1階の喫煙ルームを利用した方が良くはないか	喫煙場所として傍聴入口は適切ではないため、喫煙ルームの利用を徹底します。
傍聴入口が非常口のような場所と感じた	会議の開催日には、外から議会棟に入る傍聴入口に案内表示を設置するよう改善しました。【平成29年度11月臨時会議から】
議場の入り口が分かりにくいので、改善できるといい	初めて傍聴にいらっしゃる方にも分かりやすくなるよう、傍聴席に上がる階段入口の表示についても検討します。
傍聴入口の階段は入りづらく感じたので、案内表示があるとよい	
入り口から受付、議会に入るまでの動画があると、簡単に入れることが分かってよい	
気軽に入れるのは分かったが、最初に入るまでは緊張した	雰囲気や和らぐよう、傍聴ロビーの改善について検討します。
傍聴に来た市民がもう少し親しめるようにしてほしい	
議場に来るのは静かにしなくてはいけないと感じ、緊張する	

(1) 傍聴について(続き)

意見	回答
<p>関心の高い議題だと傍聴者も多いので、たくさん傍聴に来てもらうために、どんな議題があるのか報道等でアピールしてほしい</p>	<p>報道各社にはあらかじめ議案等を配布していますが、議会としても市民への周知に注力したいと考えています。</p> <p>なお、会議期間全体のスケジュールである会期日程及び議題等議事の日程、一般質問等の登壇議員とその質問内容については、議会運営委員会終了後(おおよそ会議の2、3日前)に北上市議会のホームページに掲載しております。</p>
<p>質問時間が30分程度で終わることがあり、短すぎると感じる</p>	<p>平成29年度6月、9月、12月通常会議では、一般質問に延べ37名が登壇し、平均時間は51分でした。与えられている時間を最大限生かし、議論を深めるように取り組んでいます。</p>
<p>傍聴に来てても、市議会は休憩が多く残念(一般質問が30分程度で終わっても10分休憩が入る)</p>	<p>なお、一般質問は午前中に2人、午後から3人が行うこととしており、どの議員がおおよそ何時から一般質問を行うということが予測できるようになっています。特定の議員の一般質問を聞きたいという方もいらっしゃるため、30分程度で終了した場合であっても、予定を詰めて行うことはしていません。</p>

(2) 質問・答弁について

意見	回答
<p>傍聴席まで声が聞こえにくい(ケーブルテレビでは聞こえる)</p>	<p>議場に設置している傍聴席側のスピーカーの角度を調整することで対応しましたが、今後の状況を確認し、必要であればスピーカーの増設等を検討します。</p>

(2) 質問・答弁について(続き)

意見	回答
議員の一般質問の時は聞こえるが、再質問になると聞きとりにくい(内容的にも、声の大きさ的にも聞き取りにくい)	一般質問では、原則としてあらかじめ原稿を作成し、質問内容を整理した上で1回目の質問をすることとしています。再質問以降は、当局の答弁を聞いた上での質問となるため、1回目の質問ほど整理された文章にならない場合もあり得ます。市民に分かりやすい議論ができるよう、議会全体や会派単位、議員個人での研修に引き続き努めます。
一般質問の際に原稿を読み上げるように発言すると文語体で内容を理解しにくい。再質問のときは口語体で理解しやすい	
再質問のときに内容がまとまっておらず、分かりにくい場合がある	
議員、当局ともカタカナ言葉が多い	カタカナ言葉を多用しないなど、分かりやすい表現で質問や討論を行うよう議員間で確認しました。また、当局にも留意するよう伝えます。
議員の質問内容から、事前に細かいところまで調査して準備していると感じた	一般質問においては、課題解決の切り口の一つとして他自治体の事例を示すことがあります。課題の解決策は各自治体によって異なっているため、多くの場合は例として挙げた自治体と全く同じことをするよう求めているわけではありません。
一般質問の内容で他自治体の事例が多いが、そのまま当てはまるとは限らない。北上のことをもっと取り上げてほしい	
一般質問をする人数が少ない、質問する人が偏っている	御意見として承ります。
改選後、新人議員の一般質問のときに、他の議員からクスクス笑いが聞こえた	

(3) その他

意見	回答
市民として議会は傍聴すべきと感じた	御意見として承ります。
議員・当局側の出席者の他、控えている総務課の方などたくさんの方が関わっていることが分かり、市議会を進めるといのは大変なことだと感じた	
弱者を大切にしていると感じた	
礼儀正しくきちりしている印象を受けた	

2 ホームページ

(1) 見やすさ、検索しやすさについて

意見	回答
検索の仕方にもよるが市のトップページから目的のページにたどり着くのが大変	<p>いただいた御意見は、議会としても課題として認識しております。</p> <p>北上市議会のホームページは、北上市のサイトの一部であるため、デザインやレイアウトの変更を議会が自由に行うことができません。</p> <p>そのため、議会では現在、独自ホームページの導入を検討しております。</p> <p>ホームページの見やすさや利便性について、今後も研究・検討して参ります。</p>
検索のしやすさがブラウザに依存する	
電子データの活用(インターネット中継、質問内容の検索など)を検討してほしい	
ホームページの内容が詳しくない、スマホでも見にくい	
ホームページの議事録が見づらい、探しにくい	
市長や議員の報酬が分かりにくい	
一年の議会のスケジュールが分かりにくい	

(2) 更新頻度、タイミングについて

意見	回答
議事録がホームページに載るのが遅い	<p>現在は、議事録がホームページに掲載されるまで、反訳(音声文字起こし作業)と校正作業に約4か月かかっている状況です。</p> <p>今後はなるべく早く掲載できるよう作業期間の短縮に努めます。</p>
議会だよりのPDFが発行日当日にホームページに載っていない	<p>今後は、当日の夕方までには掲載するようにいたします。</p>

(3) その他

意見	回答
議員個人の情報発信に差があるため、ITを活用して個人の活動や考えをもっと発信してほしい	議員紹介のページに掲載している議員名簿に、議員個人のホームページへのリンクを貼っておりますので、議員個人の活動についてはそちらをご覧くださいいただければと存じます。
一般質問のために議員が普段から調査等の活動していることを市民に周知する工夫が必要	

3 議会中継

意見	回答
ケーブルテレビの中継以外にも見やすい環境づくりをしてほしい	ケーブルテレビ等の現在の情報発信手段を補完するものとして、インターネット配信の導入を検討しています。
市役所の入り口、ロビーなどでも議会中継が見られると良い	本庁舎1階ロビーと和賀庁舎1階ロビーのテレビで議会中継の視聴が可能ですのでご利用ください。
ラジオでも議会中継が聴けるとよい、コミュニティFMが開局されたら中継してほしい	実現の可能性も含め検討します。
質問内容や答弁内容に対する、質問者以外の議員の反応・様子が見たい	ケーブルテレビ中継のための議場カメラは、一般質問をする議員のアップと、議場全体のアングルで映すことができますが、議場全体のアングルでは議員一人一人の表情までは鮮明に映すことができません。 そのため一般質問のときは、視聴者により臨場感が伝わるように、一般質問をしている議員の表情や身振りをアップで映すことにしております。

4 議会だより

(1) 決算の記事(第107号(平成29年10月27日発行)に掲載)について

意見	回答
<p>増減が明確になったのは分かりやすく よいが、グラフがパーセント表示のみで金額が入っていない。市の広報には入っており、見比べるのは大変なので一度で見られる方がよい</p>	<p>いただいた御意見を参考に、今後もわかりやすさを追求して参ります。</p>
<p>決算そのものがよく分からない、お金の使い道がよく分からない(ゴミ袋の売り上げはどこに使われているのかなど)</p>	
<p>決算時期が年度の切りかわりから半年後になることが一般に周知されていないため、10月に発行された号に載っていると、何故いまさら前年度のことを載せているのかとチグハグで違和感がある。もっと早く掲載することはできないのか</p>	<p>自治体の会計には、旧年度の収入や支払いを整理する「出納整理期間」が設けられているため、収入と支出が確定するのは5月31日となっております。その後に帳簿の整理・調整を行い、決算の認定について議会で審議するのは直近の通常会議が開催される9月になります。</p>
<p>事業の成果と課題とあるが、主語が弱く決算の内容であるということが分かりにくいため、時差を感じるのではないか</p>	<p>決算の審査では、予算執行の結果を総合的に確認し、施策を実現させるために行った事業の効果などを検証します。検証結果は、次の予算編成に生かされます。</p> <p>今後は、こうした仕組みを合わせて掲載するなど、わかりやすい表現を工夫して参ります。</p>
<p>18ページあると長くて飽きる。4～5ページで毎月発行してもらった方が読みやすく良い</p>	<p>議会だよりは、年に4回開催される通常会議にあわせて発行しておりますが、審査案件の多寡により発行号ごとのページ数は異なります。</p> <p>今後は、市民のみなさんに関心を持っていただけるトピックスの選定や、飽きずに読んでいただける誌面作りを工夫して参ります。</p>

(2) 見やすさについて

意見	回答
イラストや写真が多く入ったゆとりある構成や、目を引くタイトルを付けるなどの工夫を続けてほしい	いただいたご意見を参考に、今後も見やすい誌面作りを工夫して参ります。
その時の議会のトピックが分かりにくいので、目立つようにしてほしい	
請願等の賛否は分かりやすくてよい	
モニターになって読むようになったが、まとまっていてよく出来ている	

(3) その他

意見	回答
会派について市民にはあまり馴染みがないため、代表質問のページの必要性が分からない	次回、代表質問の記事を掲載するにあたっては、代表質問や会派についての説明を加えるなど、わかりやすい表現を工夫します。
議会だよりを議員が作っていると知り、大変な作業をしていると思った	ありがとうございます。今後も議員自らが原稿作成や編集に関わってまいります。
紙面づくりは大変だと思うが、市民が見やすいかどうかを第一に考えて発行してほしい	今後も市民に見やすく、わかりやすい誌面作りを心掛けてまいります。

5 市民と議会をつなぐ会（以下「つなぐ会」と記載）

意見	回答
<p>出された意見がどうなっていくのかわからない</p>	<p>各地区の交流センターに配付する「実施報告書」において、意見に関連する事業の進捗状況や今後の方向性等を議会として回答いたします。また、議会から市当局への政策提言や、議会での一般質問に活用されます。</p>
<p>議会からの回答は報告書を地区に配布するだけでは目にする人が限られるため、議員が出向いて対面方式でやってほしい</p>	<p>つなぐ会と報告会を別な日程で実施するためには、議会の年間スケジュールの調整や、各地区との日程調整が必要となります。</p> <p>翌年度のつなぐ会において、前年度のつなぐ会で出された意見への回答を報告する方法等も考えられますので、次年度以降のつなぐ会実施に向けた課題として、つなぐ会の実施報告の仕方について検討を進めます。</p>
<p>議員個人の意見がもっと聞きたい</p>	<p>これまでのつなぐ会は、議員個人の意見を発言する場ではなく、議会全体としての活動を報告する場であると考えて実施して参りました。</p> <p>次年度以降のつなぐ会実施に向けた課題として、実施内容について検討を進めます。</p>
<p>地区の出身議員に来てほしい</p>	<p>今年度はなるべく出身地区の議員を配置するようにいたしました。</p> <p>次年度以降も出身地区、所属する常任委員会や会派、当選回数等のバランスを取りながら配置を決定するように努めてまいります。</p>

5 市民と議会をつなぐ会(続き)

意見	回答
子育て支援や人口増加対策について意見をつのるためには、働いている世代・若い世代も参加できる仕組みづくりが必要	これまでのつなぐ会においても、働いている世代・若い世代も参加しやすい日時等について模索しながら開催日時を検討してまいりました。 次年度以降のつなぐ会実施に向けた課題として、開催日時や実施形態について検討を進めます。

6 その他

意見	回答
<p>投票権が18歳からとなったこともあり、関心を高めるために子どもたち～高校生に議場見学に来てもらうとよい</p>	<p>平成28年度には市内4高校と「市民と議会をつなぐ会」において意見交換を行いました。</p> <p>今後も引き続き、高校生をはじめとする若い世代に対して議会活動へ関心をもってもらうための活動に努めてまいります。</p>
<p>通年議会で委員会活動が活発化してよいと感じる</p>	<p>平成29年度は当市議会から、</p> <p>①インフラ資産マネジメントに係る市民参加についての提言</p> <p>②北上市民の移動手段確保のための「(仮称)北上市地域公共交通再編実施計画」策定についての提言</p> <p>③総合相談・支援体制についての提言</p> <p>④ごみ減量化・リサイクル推進についての提言</p> <p>の計4つの政策提言を行いました。各提言の内容は、それぞれ以下の北上市議会のホームページに掲載しております。</p> <p>上記①、②：http://www.city.kitakami.iwate.jp/docs/2017102400025/</p> <p>上記③：http://www.city.kitakami.iwate.jp/docs/2017122600061/</p> <p>上記④：http://www.city.kitakami.iwate.jp/docs/2018030700010/</p> <p>今後も、市民と議会をつなぐ会等を通じて収集した市民ニーズや、常任委員会等からの提案を基に調査・研究を進め、積極的に政策提言を行うよう努めてまいります。</p>
<p>政策提言をもっとやってほしい</p>	